



小児科・内科・皮膚科・整形外科・リハビリテーション科

## ●医療法人社団 彩悠会

### プレックス・ファミリークリニック

(埼玉県蓮田市)



「プレックス・ファミリークリニック」は、患者さんにより快適な治療空間を提供するため、“癒し”をテーマに設計されており、明るく清潔感に溢れています。小児科、内科のほか、整形外科、リハビリテーション科、皮膚科も標榜し地域密着型のファミリークリニックとして診療を行っています。

「プレックス・ファミリークリニック」はQualis（クオリス）を導入しています。医療法人社団 彩悠会の系列クリニック「はすだセントラルクリニック」「上尾二ツ宮クリニック」「上尾なかよしくりニック」にもQualisが導入されており、各クリニック間で電子カルテにアクセスできるようになっています。医師やスタッフがどのクリニックに行っても操作に戸惑うことがないこと、BMLのサポート体制に満足していたことからプレックス・ファミリークリニック開業時には他社を検討することなくQualisを選定されたとのことでした。

各医師へQualisについて伺ってみました。

『カルテ入力にかかる時間をなるべく短くしたいためセットなどを登録しておける「お気に入りセル」を最初にしっかり作っておいたことで短時間での入力の実現できています。困ったときはサポートセンターへ電話すれば問題解決ができるので大変助かっています』（森院長）。

『成長曲線が他の電子カルテに比べて見やすいと感じています。来院ごとに身長体重を測っているため自動でグラフになり、表示期間も簡単に変更して確認できます。±2SDの表示もあり、標準と乖離している場合も見逃すことがないため役立っています。また小児科医は処方薬の量を考える時に力価に慣れているため力価で入力できるのもありがたいです』（小児科 島村先生）。

『PACSシステムとの連動性がよく、ストレスなく画像データが見られます。レントゲンの撮り方には拘りがありますが、指示内容をセットに組み込んで「お気に入りセル」に登録しておくことで自分好みのオーダー、撮影指示、算定までがワンクリックで完結できます。サポートセンターに相談し、作成方法も教えてもらえました。また、所見の入力はキーボード入力の方が慣れているますが、紙カルテ同様にマーカーや太字などで強調することもできるため見やすいカルテが簡単にできます。シエマも入力ステップが簡便なため気に入っています。整形外科は痛みの変化を把握することが大事ですが、コメントのみだとどうしても曖昧になってしまいます。痛みの範囲を表し強さを色の濃さなどで変化をつけると過去カルテの確認時に患者の状態が一目瞭然と把握できます。感覚的に操作できるというのは他社にはないのではないのでしょうか？』（整形外科 早田先生）と、各先生方はQualisの機能性を、高く評価してくださいました。

『Vita（2024年10月発行）』より抜粋